

# 平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 1

記入日 2015年 6月 12日

生産者	柿田清秀	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	30-1	播種日	2015年 2月 25日	栽培区分
品種名	恋するマロン			定植日	2015年 3月 26日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	12 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 6月 下旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 2月 下旬 ~ 6月 下旬	1800kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作作物名	南瓜	出荷予定日	2015年 6月 中旬 ~ 7月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(カウント外)	前作終了日	26年11月下旬	出荷期間	2015年 6月 中旬 ~ 7月 下旬	1500kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 3月 月上旬	牛糞堆肥	1000 kg	SUN堆肥	2015年 3月 10日	牛糞堆肥	1500 kg	
2015年 3月 月上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 10日	モグラC堆肥	100 kg	
2015年 3月 月上旬	組合化成48号	40 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 10日	組合化成48号	40 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2015年 3月 月上旬	苦土石灰	50 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 10日	苦土石灰	50 kg	
2015年 3月 月上旬	油かす	60 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 10日	油かす	60 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 4月 月中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2015年 5月 7日	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	
2015年 4月 月中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2015年 5月 7日	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	
2015年 5月 月中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	2015年 5月 15日	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓	カウント無
2015年 5月 月中旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓				
2015年 6月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
	以後、防除計画無し						

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	6.4 kg/10a	当作肥料計画	6 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	3 回	当作農薬計画	7 削減
				当作実績(化学肥料使用量)	6.4 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	2 回
				当作肥料実績	6 削減
				当作農薬実績	8 削減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5削減以下に抑えた、 特別栽培で生産しています。	

# 平成 27 年度 栽培管理表

管理番号 2

記入日 2015年 6月 12日

生産者	広瀬博一	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住 所	長崎県南島原市	住 所	長崎県南島原市深江町7065	住 所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	44-1	播種日	2015年 2月 2日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 30日	特別栽培
栽培面積	20 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 6月 中旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 2月 中旬 ~ 6月 中旬	1100kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作作物名	ソルゴー	出荷予定日	2015年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日	26年11月	出荷期間	2015年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	1000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 3月 中旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 10日	モグラC堆肥	100 kg	
2015年 3月 中旬	組合化成48号	30 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 10日	組合化成48号	30 kg	化成肥料 N16 P16 K16
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)					防除資材投入実績				
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)		防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)		備考
2015年 4月 下旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍	100 ㍓					
2015年 5月 中旬	殺虫	馬拉ソン乳剤	3000倍	100 ㍓					
2015年 5月 下旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍	100 ㍓					
2015年 6月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍	150 ㍓					
		以後、防除計画無し				栽培期間中防除実績無し			

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)		当作業計画(化学肥料使用量)		当作業実績(化学肥料使用量)	
20 kg/10a		4.8 kg/10a		4.8 kg/10a	
		7 割減		7 割減	
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)		当作業計画(化学合成農薬使用回数)		当作業実績(化学合成農薬使用回数)	
12 回		4 回		2 回	
		6 割減		8 割減	

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	

# 平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 3

記入日 2015年 6月 12日

生産者	茂 利男	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住 所	長崎県南島原市	住 所	長崎県南島原市深江町7065	住 所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	43-1	播種日	2015年 1月 24日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 13日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	30 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 5月 下旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 1月 下旬 ~ 6月 下旬	1500kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2015年 6月 月上旬 ~ 7月 月上旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日	26年10月	出荷期間	2015年 6月 月上旬 ~ 7月 月上旬	1300kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 2月 月上旬	牛糞堆肥	1000 kg	市内農家	2015年 2月 10日	牛糞堆肥	1000 kg	
2015年 3月 月上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 8日	モグラC堆肥	100 kg	施用 3月7日~8日
2015年 3月 月上旬	組合化成48号	20 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 8日	組合化成48号	20 kg	化成肥料 N16 P16 K16
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 4月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2015年 4月 25日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 4月 下旬	殺菌	トップジンM水和剤	1000倍 100 ㍓				
2015年 5月 月上旬	殺菌	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓				
2015年 6月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
		以後、防除計画無し					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分) 20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量) 3.2 kg/10a	当作肥料計画 8 割減	当作実績(化学肥料使用量) 3.2 kg/10a	当作肥料実績 8 割減	
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数) 12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数) 4 回	当作農薬計画 5 割減	当作実績(化学合成農薬使用回数) 3 回	当作農薬実績 7 割減	

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>完熟収穫に心がけています。</p> <p>また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。</p>	

# 平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 4

記入日 2015年 6月 12日

生産者	岩永志保	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	48-1	播種日	2015年 2月 9日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 22日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	35 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 5月 下旬 ~ 6月 下旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 2月 月上旬 ~ 6月 下旬	1600kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2015年 6月 月上旬 ~ 7月 月上旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日	26年12月25日	出荷期間	2015年 6月 月上旬 ~ 7月 月上旬	1500kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 3月 月上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 5日	モグラC堆肥	100 kg	
2015年 3月 月上旬	油粕	60 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 5日	油粕	60 kg	
2015年 3月 月上旬	組合化成48号	30 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 5日	組合化成48号	30 kg	化成肥料 N16 P16 K16
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 4月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2015年 5月 1日	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	カウント無
2015年 4月 下旬	殺菌	トップジンM水和剤	1000倍 100 ㍓	2015年 5月 1日	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓	
2015年 5月 月上旬	殺菌	アリエッティ水和剤	400倍 100 ㍓				
2015年 5月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓				
2015年 6月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
		以後、防除計画無し					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	4.8 kg/10a	当作肥料計画	7 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	5 回	当作農薬計画	5 削減
				当作実績(化学肥料使用量)	4.8 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	3 回
				当作肥料実績	7 削減
				当作農薬実績	7 削減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5削減以下に抑えた、 特別栽培で生産しています。	

# 平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 5

記入日 2015年 6月 12日

生産者	岩永好明	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	16-1	播種日	2015年 2月 16日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 27日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	10 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 6月 中旬 ~ 6月 中旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 2月 下旬 ~ 6月 中旬	1700kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2015年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日	27年1月10日	出荷期間	2015年 6月 中旬 ~ 6月 下旬	1500kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 3月 中旬	牛糞堆肥	1000 kg	林田畜産	2015年 3月 2日	牛糞堆肥	1000 kg	
2015年 3月 下旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 20日	モグラC堆肥	100 kg	
2015年 3月 下旬	組合化成48号	60 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 20日	組合化成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2015年 3月 下旬	油かす	40 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 20日	油かす	40 kg	
2015年 3月 下旬	つくみ炭酸苦土石灰	80 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 20日	つくみ炭酸苦土石灰	80 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 4月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓	2015年 5月 5日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 4月 下旬	殺菌	リドミル銅水和剤	800倍 100 ㍓	2015年 5月 5日	モスピラン水溶剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 5月 中旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓				
2015年 5月 中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 100 ㍓				
2015年 6月 中旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
		以後、防除計画無し					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分) 20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量) 9.6 kg/10a	当作肥料計画 5 割減	当作実績(化学肥料使用量) 9.6 kg/10a	当作肥料実績 5 割減	
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数) 12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数) 5 回	当作農薬計画 5 割減	当作実績(化学合成農薬使用回数) 4 回	当作農薬実績 6 割減	

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、 特別栽培で生産しています。	

平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 6

記入日 2015年 6月 12日

生産者	岩永至亮	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住 所	長崎県南島原市	住 所	長崎県南島原市深江町7065	住 所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	17-1	播種日	2015年 1月 26日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 13日	特別栽培
栽培面積	40 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 5月 下旬 ~ 6月 月上旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 1月 下旬 ~ 6月 月上旬	1400kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作作物名	キャベツ	出荷予定日	2015年 6月 月上旬 ~ 6月 月中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日	27年2月3日	出荷期間	2015年 6月 月上旬 ~ 6月 月中旬	1300kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 3月 月上旬	牛糞堆肥	1000 kg	町内畜産農家	2015年 2月 19日	牛糞堆肥	1000 kg	
2015年 3月 月上旬	モグラA堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 2月 24日	モグラA堆肥	100 kg	
2015年 3月 月上旬	組合化成48号	60 kg	JA島原深江支店	2015年 2月 24日	組合化成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2015年 3月 月上旬	セルカ	80 kg	JA島原深江支店	2015年 2月 24日	セルカ	80 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 3月 月中旬	殺虫	ダイアジノン粒剤5	6 kg	2015年 3月 13日	ダイアジノン粒剤5	2 kg	
2015年 4月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 200 ㍓	2015年 4月 17日	モスピラン水溶剤	2000倍 200 ㍓	
2015年 4月 月中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍 200 ㍓	2015年 4月 17日	トリフミン水和剤	3000倍 200 ㍓	
2015年 4月 月下旬	殺菌	ジマンダイゼン水和剤	600倍 200 ㍓	2015年 5月 17日	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓	カウント無し
2015年 5月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 200 ㍓				
2015年 6月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
	以後、防除計画無し						

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a	当作肥料計画	5 削減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	6 回	当作農薬計画	5 削減
当作実績(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a	当作肥料実績	5 削減		
当作実績(化学合成農薬使用回数)	5 回	当作農薬実績	5 削減		

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>完熟収穫に心がけています。</p> <p>また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5削減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。</p>	

# 平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 7

記入日 2015年 6月 12日

生産者	高柳善仁	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	11-5	播種日	2015年 1月 16日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 20日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	10 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 5月 下旬 ~ 6月 月上旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 1月 下旬 ~ 6月 月上旬	1700kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作物名	ソルゴー	出荷予定日	2015年 6月 月上旬 ~ 6月 月中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日	26年10月	出荷期間	2015年 6月 月上旬 ~ 6月 月中旬	1500kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 2月 月上旬	牛糞堆肥	1000 kg	小鉢畜産	2015年 2月 13日	牛糞堆肥	1000 kg	
2015年 3月 月上旬	つくみ炭酸苦土石灰	100 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 5日	つくみ炭酸苦土石灰	100 kg	
2015年 3月 月上旬	組合化成48号	60 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 5日	組合化成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2015年 3月 月上旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 5日	モグラC堆肥	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 4月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍 100 ㍓	2015年 4月 24日	モスピラン水溶剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 4月 月中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2015年 5月 2日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 4月 月下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	500倍 100 ㍓	2015年 5月 19日	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓	カウント無
2015年 5月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓				
2015年 5月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓				
2015年 6月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
		以後、防除計画無し					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a	当作肥料計画	5 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	6 回	当作農薬計画	5 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	9.6 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	4 回
				当作肥料実績	5 割減
				当作農薬実績	6 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	

# 平成 27 年度 栽培 管理 表

管理番号 8

記入日 2015年 6月 12日

生産者	高柳善仁	栽培責任者	西九州生産組合(南瓜部会)	確認責任者	西九州生産組合
住所	長崎県南島原市	住所	長崎県南島原市深江町7065	住所	長崎県南島原市深江町7065
連絡先	0957-00-0000	連絡先	0957-72-5550	連絡先	0957-72-5550

作物名	南瓜	圃場番号	11-6	播種日	2015年 1月 16日	栽培区分
品種名	九重栗EX			定植日	2015年 3月 20日	<b>特別栽培</b>
栽培面積	14 a	圃場住所	長崎県南島原市	収穫予定日	2015年 5月 下旬 ~ 6月 月上旬	収穫予定数量/10a
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2015年 1月 下旬 ~ 6月 月上旬	2300kg
種・苗の入手先	アグリ法倫	前作物名	無し	出荷予定日	2015年 6月 月上旬 ~ 6月 月中旬	出荷予定数量/10a
種子消毒有無	有(2成分)	前作終了日		出荷期間	2015年 6月 月上旬 ~ 6月 月中旬	2000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	メーカー or 仕入先	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2015年 2月 月上旬	牛糞堆肥	1000 kg	小鉢畜産	2015年 2月 24日	牛糞堆肥	1000 kg	
2015年 2月 月下旬	つくみ炭酸苦土石灰	100 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 5日	つくみ炭酸苦土石灰	100 kg	
2015年 2月 月下旬	組合化成48号	60 kg	JA島原深江支店	2015年 3月 5日	組合化成48号	60 kg	化成肥料 N16 P16 K16
2015年 2月 月下旬	モグラC堆肥	100 kg	東海マルタ	2015年 3月 5日	モグラC堆肥	100 kg	
	以後、施肥計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2015年 4月 月上旬	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍 100 ㍓	2015年 4月 24日	モスピラン水溶剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 4月 月中旬	殺菌	ジマンダイセン水和剤	600倍 100 ㍓	2015年 5月 2日	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓	
2015年 4月 月下旬	殺菌	アリエッティ水和剤	500倍 100 ㍓	2015年 5月 19日	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓	カウント無
2015年 5月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 100 ㍓				
2015年 5月 月上旬	殺菌	トリフミン水和剤	3000倍 100 ㍓				
2015年 6月 月上旬	殺菌	イオウフロアブル	500倍 150 ㍓				
		以後、防除計画無し					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分) 20 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量) 9.6 kg/10a	当作肥料計画 5 割減	当作実績(化学肥料使用量) 9.6 kg/10a	当作肥料実績 5 割減	
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数) 12 回	当作計画(化学合成農薬使用回数) 6 回	当作農薬計画 5 割減	当作実績(化学合成農薬使用回数) 4 回	当作農薬実績 6 割減	

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
完熟収穫に心がけています。 また、安心・安全を目指し、農薬や化学肥料を慣行栽培比5割減以下に抑えた、特別栽培で生産しています。	